

(1) Open

肯定の命令文は動詞で始まります。この場合、「開ける」を意味するOpenが文頭に来ます。

(2) Don't

否定の命令文はDon'tで始まり、その後に動詞が続きます。

(3) Be

命令文で「☒ である」という意味はBeを使います。

(4) down

sit downで「座る」という意味になります。downは副詞です。

(5) Listen

listen to ☒ で「☒ を聞く」という意味になります。命令文なのでListenで始まります。

(6) Don't

否定の命令文を表すにはDon'tを使います。

(7) Please sit down.

pleaseを文頭に置き、その後にsit downが続きます。

(8) Open the window.

命令文は動詞で始まります。openの後にtheとwindowが続きます。

(9) Don't run.

否定の命令文はDon'tで始まります。

(10) イ. Be quiet.

命令文で「静かである」という意味を表すにはBe quiet.が正しい形です。

(11) ウ. Don't stand.

否定の命令文はDon't + 動詞の形になります。

(12) ウ. Listen.

命令文は動詞の原形で始まります。listenが正しい形です。

(13) イ. Let's play.

Let's + 動詞の原形で「☒ しましょう」という提案を表します。

(14) Read a book.

命令文は動詞で始まります。readは「読む」という意味の動詞です。

(15) Don't run.

否定の命令文はDon't + 動詞で始まります。